花ももの里コンサート

2021年6月26日（土）

昨年11月にオープンした花ももの里（大阪市東淀川区上新庄）2階ホールで、「花ももの里コンサート」が催された。参加者が密にならないよう、コンサートを二部に分け、見る人の人数を制限するなど、コロナ対策に充分配慮して行われたコンサートでは、「花ももの里讃歌」が初めてのお披露目となった。

出演は、尺八奏者の藤田慧山さん・津軽三味線奏者のみんたらさん・唄とギターの秋田克英さんからなる「三人の会」&おもろい一座。それぞれが個性的でエンターテインメントあふれる芸を披露、大いに観客を湧かせた。

最初はまず、牧野秀樹・花ももの里館長からのご挨拶。

津軽三味線奏者のみんたらさんは、迫力ある演奏で観客を魅了した。

尺八奏者の藤田慧山さんは、尺八演奏だけでなしに、食べるチクワ!!を使った演奏などを披露。観客を大いに楽しませてくれた。

コンサートのフィナーレは、「花ももの里 讃歌」（作詞・牧野秀樹、作曲・秋田克英）を、作曲者の秋田克英さんの唄とギターを中心に、観客のみなさんも歌詞カードを見ながら一緒に、全員で唄い、おおいに盛り上がりました。

動画はこちらで視聴できます→　https://www.youtube.com/watch?v=xfnKqaD-Jdk

コミキャン新聞

第137号

吹田市寿町1-6-10
TEL：06-6318-1505
http://www.community campus.jp/

コミキャン編集委員会
発行者
社会福祉法人
コミュニティキャンパス

コミキャン新聞に掲載された情報(写真等)の著作権・肖像権は全て当該メンバーさんの保護者の方々及び社会福祉法人コミュニティキャンパスに帰属し、無断でこれを複製、利用することを固く禁じます。

花ももの里 夏季の催し

和太鼓（わだいこ）ユニット 輝（かがやき） 来演

2021年7月17日（土）17時～　花ももの里 2階ホール

和太鼓ユニット輝とは

和太鼓を通してメンバーの一人ひとりが輝いて、どんな困難があっても輝かしい未来を迎えていきたいという思いで、猪原竜平・三浦大輝の2人で結成。和太鼓を中心としたパワフルかつダイナミックな演奏を得意としている。ライブハウス、練り歩き、路上ライブ、ホール演奏、コラボ演奏など、幅広い演奏活動を行なっている。

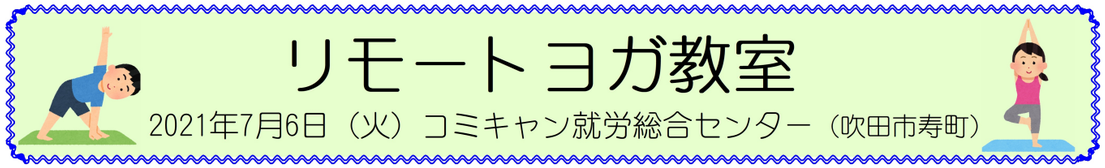
和太鼓を中心に音楽文化を発信するアーティスト集団和太鼓ユニット「輝」は、吹田市を拠点に全国展開中。今回、コミキャンの元メンバーさんが所属していることもあって、「花ももの里」の夏季催事に訪れてくれました。感染対策の為、演奏者とギャラリーの距離をとり、参加人数制限を設け2回に分けて実施。参加の利用者の皆さんにはライブならではの迫力を楽しんでいただきました。

動画はこのアドレスかQRコードで→
https://www.youtube.com/watch?v=aCDX7wiUJWE&t=26s

＜花ももの里からのメッセージ＞
花ももの里では地域に開かれた交流スペースを２階に設けており、今後とも地域の皆様にもご利用いただけるように進めていきたいと思っています。ご期待ください。

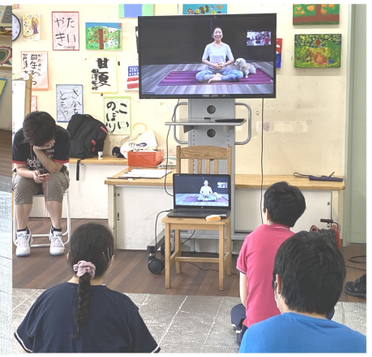
みなさん、この春リニューアルしたコミキャンのホームページ、ご覧いただいてますか？
コミキャン・ホームページでは、いろいろな新着情報をアップして、ヴィヴィッドな情報更新に努めています。
役立つ情報、おもしろい情報がいっぱい！ぜひチェックしてくださいね。
また、皆さんのご意見もお聞かせください。

http://www.communitycampus.jp



リモートヨガ教室

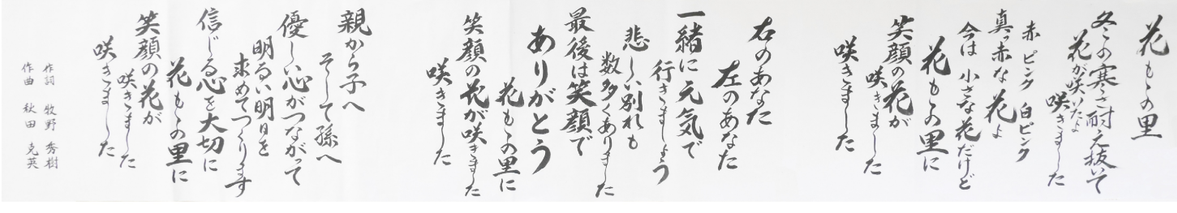
2021年7月6日（火）コミキャン就労総合センター（吹田市寿町）



Ｚｏｏｍ（遠隔会議アプリ）を使った「リモートヨガ教室」が開催された。ヨガ指導の北村由布子先生の自宅フロアよりライブ配信、コミキャン就労総合センター特設会場のメンバー約10名が受講した。

遠隔教室は初めての試みとあって、双方通信機器（パソコン）の操作に手間取る場面も見受けられたが、新しい生活様式が推奨されている昨今、リモートによる実演指導は今後ますます普及するものと思われる。

花ももの里・牧野秀樹館長 作詞の「花ももの里 讃歌」歌詞が、コミキャン就労総合センター管理者で書家でもある角田奈美さんの手によって、「書」として作品になりました。
今後、花ももの里・2階ホールにて展示公開の予定ですので、ご来館の際はぜひご覧ください。



花ももの里の ちょっといい話

（牧野秀樹・花ももの里館長より投稿）

コミキャンヘルプサービスで「村田碧さん」が活躍しています。今年の2月からコミキャンに参加しています。今は登録ヘルパーさんですが、いずれは常勤さんとして一層の活躍を期待している、若くて明るい素敵な女性です。

さて、この村田さんが担当しているご利用者さんのなかにAさんという方がおられます。この方は今年の4月から花ももの里「風花」で生活されています。全盲でご不自由な体ですが精一杯明るく生きておられます。

さてこのAさんは大の虎（阪神タイガース）好きで毎日、ABCラジオの「道上洋三のおはようパーソナリティ」を聞いて楽しんでおられます。ところがこのラジオが壊れてしまって困っておられました。

そこで村田さんは勇気を出して先ほどの番組に投書したそうです。投書の内容はAさんの状況を述べて最後にラジオを贈ってほしい、とお願いしたとのことでした。

この内容が5月21日に番組で取り上げられました。道上洋三さんも番組で「よし、Aさんにラジオあげましょう」と約束しました。この番組でプレゼントなど本当に珍しいことみたいです。その後、日ならずして村田さんのお宅に本当にラジオが贈られてきました。それは立派なもので写真がそれです。

村田さんの勇気と利用者さんを想う気持ちが道上さんを動かしたのですね。Aさんは今では毎日そのラジオで虎の活躍を楽しんでおられるようです。本当にメデタシ、メデタシのお話でした。（取材責任者・牧野秀樹）

牧野館長（右）と、ラジオを手に談笑するAさん

ＡＢＣラジオより贈られたラジオを手に、喜ぶＡさん

旧いラジオが不調で、新しいラジオが欲しいなぁと思っていたＡさんの気持ちを察知したヘルパー村田さんがABCラジオの「おはようパーソナリティー道上洋三です」に投書。返事はほどなくあり、手紙と共に新しいポケットラジオのプレゼントが届きました。Ａさんは大喜び、これで好きなところで”道上洋三”を聞くことができると大満足。言ってみるものですねぇ。朝日放送もなかなかやりますねぇ。・・・と言う心温まるエピソードでした。ちなみに、放送局からの手紙は以下の様でした。「いつもABCラジオをお聞きくださり、ありがとうございます。またこの度は、番組にご協力頂きありがとうございました。記念品を送付します。これからも“ おはようパーソナリティ道上洋三です ”及び、ABCラジオをどうぞよろしくお願いします。」

ヘルパー村田さんは、この手紙をＡさんに読んで聞かせたとのこと。よかったですねぇ。